

単価設定のポイント

- (1) 最近の労働市場の**実勢価格を適切・迅速に反映**し、47都道府県・51職種別に単価を設定
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響下であることを踏まえた**特別措置**※を実施
- (3) **必要な法定福利費相当額及び義務化分の有給休暇取得に要する費用**の反映を継続

※前年度を下回った単価は、前年度単価に据置

全職種

全 国 (20,409円) 令和2年3月比；+1.2% (平成24年度比；+53.5%)
 被災三県 (22,164円) 令和2年3月比；+0.6% (平成24年度比；+69.8%)

主要12職種

職種	全国平均値	令和2年度比	職種	全国平均値	令和2年度比
特殊作業員	22,193円	+0.3%	運転手(一般)	19,916円	+1.7%
普通作業員	18,939円	+0.3%	型枠工	25,511円	+1.7%
軽作業員	14,623円	+0.7%	大工	24,748円	+0.7%
とび工	25,082円	+0.9%	左官	24,360円	+0.3%
鉄筋工	24,839円	+0.2%	交通誘導警備員A	14,364円	+2.1%
運転手(特殊)	22,835円	+0.9%	交通誘導警備員B	12,562円	+2.1%

注1) 金額は加重平均値、伸率は単純平均値で算出

注2) 被災三県における単価の引き上げ措置(継続)